

北部東小学校区

地域ケア計画

～見つけて・つないで・対応する～



梶尾温泉



坪井川の清流



“ほくぷう”

作成：熊本市高齢者支援センターささえりあ北部
令和8年3月現在

目 次

はじめに

1 北部東校区の状況

(1) 校区の特色等

(2) 世帯の状況

(3) 人口及び要介護・要支援認定者数の状況

(4) 地域資源の状況

(5) 地域活動状況

2 地域における支えあい推進のための課題整理と今後の方向性

付図 介護・医療等資源マップ

高齢者サロン・体操教室等マップ

はじめに

高齢化の進展に伴い、地域ではひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯の増加、認知症高齢者の増加が顕著となっています。このような中、地域で生活される高齢者を支えるため、地域包括ケアシステムの構築が必要です。

地域包括ケアシステムを構築するためには、高齢者の現状と地域資源について、高齢者自身や関係者が把握しておくことが重要です。また、高齢者を支えるために、地域で何ができるかということを検討していくことも重要です。

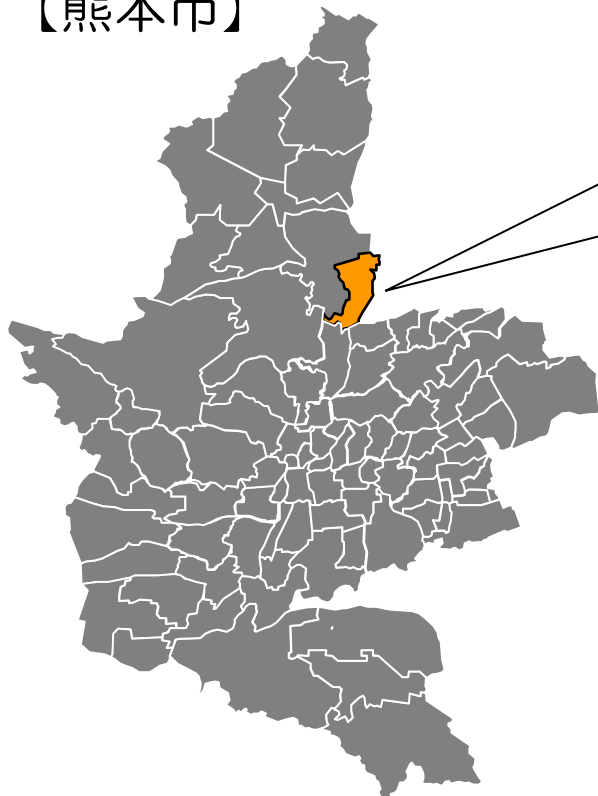
この計画書は、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせる地域の実現を目標として、地域で連携して地域包括ケアシステムを構築するために、現状を整理し、方針を定めるものです。

1. 北部東校区の状況

(1) 校区の特色等

- 東側が合志市に隣接する北部東校区は、旧北部町（北部東・川上・西里）の中で面積が一番小さいが、急速な市街化の波に乗って大きく発展した旧北部町唯一の人口密集地です。現在も人口は徐々に増え続けています。
- 昭和 40 年代初旬より住宅会社の温泉付き住宅が販売されてから、定年退職後に移り住んだ現地民が比較的多いのも特徴です。
- 新旧住民がはっきり分かれた地域ですが、自治会活動や校区社協活動が活発であるため、住民参加のボランティアな活動が盛んに行われています。
- しかし近年アパートやマンションが多く建設され、自治会への加入を拒む世帯が増え、実態が分からない現状もあります。
- 地形は南北に縦長で、南から北に向かって登り坂。国道 3 号と菊池方面を結ぶ飛田バイパスは交通量が多く、周辺にスーパー・薬局・医療機関等が集中し、それ以外の住宅地には殆どありません。
- 高齢者の足である路線バスは、飛田バイパス以外では 1 時間に 1 本程度と便数が少なく、不便を感じている人が多いのが現状です。
- 高齢化率は 24.8%（R7.10 現在）高齢者単身世帯や高齢者のみ世帯も増加しており、地域全体の課題となっています。

【熊本市】



【北部東校区】

面積：3.56k m²
人口：11,319 人
世帯数：5,137 世帯
(令和 7 年 10 月 1 日現在)

(2) 世帯の状況

	一般世帯									
	高齢単身世帯数+高齢夫婦世帯数									
	高齢単身世帯数					高齢夫婦世帯数				
					うち男	うち女				
世帯数	割合	世帯数	割合	世帯数	世帯数	世帯数	割合			
熊本市	314,740	65,955	21.0%	34,219	10.9%	9,685	24,534	31,736	10.1%	
北区	55,050	12,983	23.6%	5,853	10.6%	1,596	4,257	7,130	13.0%	
ささえりあ北部	10,373	1,903	18.3%	776	7.5%	206	570	1,127	10.9%	
川上	3,819	659	17.3%	269	7.0%	84	185	390	10.2%	
西里	2,661	469	17.6%	185	7.0%	46	139	284	10.7%	
北部東	3,893	775	19.9%	322	8.3%	76	246	453	11.6%	

※平成27年国勢調査

(3) 人口及び要介護・要支援認定者数の状況

熊本市・校区の人口及び要介護・要支援認定状況

	人口	高齢化率	高齢者人口(65歳以上)		介護(支援)認定者数		要支援者		
			うち、 75歳以上			認定率	要支援1	要支援2	
熊本市	729,125	27.7%	201,692	112,423	42,770	21.2%	12,761	6,280	6,481
北区	137,911	30.1%	41,444	23,990	9,057	21.9%	2,584	1,216	1,368
ささえりあ北部	28,418	27.0%	7,672	4,168	1,540	20.1%	375	148	227
川上	9,818	26.8%	2,632	1,429	498	18.9%	116	50	66
西里	7,281	30.6%	2,229	1,250	453	20.3%	112	43	69
北部東	11,319	24.8%	2,811	1,489	589	21.0%	147	55	92

人口は令和7年10月1日現在(市統計情報室より入手)、認定者数は令和7年10月31日現在(市高齢介護福祉課より入手)。

(4) 地域資源の状況

① 公共施設

名称	住所	連絡先
北部東地域コミュニティセンター	鶴羽田 2-13-8	346-9171
熊本市勤労青少年ホーム	鶴羽田 2-13-10	343-8878

② 連携機関 ※近隣も含む

	名称	住所	連絡先
	北部まちづくりセンター	鹿子木町 66	245-2112
警察関係	熊本北合志警察署	飛田 4-10-19	341-0110
	川上交番	鹿子木町 149-2	245-0041
消防関係	熊本市北消防署	四方寄町 515-3	327-0119
銀行	肥後銀行（北部町支店）	西梶尾町 475-2	245-2008
	肥後銀行（池田支店）	池田 3-2-1	325-6610
	肥後銀行（須屋支店）	合志市須屋 1978-13	344-2201
	熊本銀行（菊南支店）	合志市須屋 672-1	345-1121
	JA 北部	鹿子木町 123	245-1133
郵便局	北部郵便局	下碓川町 476-2	245-0042
	碓川郵便局	碓川町 1118-2	245-2792
	上須屋郵便局	合志市須屋 1980-1	346-4326
	須屋郵便局	合志市須屋 673-4	343-2652
商工会	熊本市北部商工会 熊本市商工会連絡会連絡協議会	鹿子木町 151-1	245-0127

③災害時の指定避難所

名称	住所	連絡先
北部東小学校	鶴羽田 2-7-1	344-5630
熊本市勤労青少年ホーム	鶴羽田 2-13-10	343-8878

(5) 地域活動状況

①地域行事・イベント情報等

地域行事・イベント名	開催時期情報等
ふれあい夏祭り	毎年8月 第3土曜日
グランドゴルフ大会（老人会連合会主催）	毎年10月
ふれあいフェスタ in ほくぶ	毎年10月
グランドゴルフ大会（スポーツ協主催）	毎年11月
ウォークラリー	毎年11月 勤労感謝の日

②ふれあいサロン、体操教室などの活動

町内	対象地域	名称／呼称	実施日時	場所	主な活動内容
1 13	梶尾 蔵屋敷	梶尾いきいき サロン	第4土曜 10:30～	公民館	講話、体操等
2	湯の花	湯の花 ふれあいサロン	第3土曜 10:30～	公民館	講話、体操等
3	南陽台	南陽台サロン	第3又は第4土曜 10:00～	公民館	講話、体操等
3	南陽台	南陽台 体操教室	毎週金曜 13:30～	公民館	体操等
4	鶴の原	鶴の原 いきいきサロン	第1火曜 11:00～	公民館	講話、歌、ゲーム等
4	鶴の原	鶴の原 健康体操	第2・第3木曜 10:00～	公民館	体操等
5	鶴	鶴いきいき 交流会	第2木曜 15:30～	公民館	講話、体操等
6	鶴団地	鶴団地サロン	第1・3火曜 10:30～	公民館	講話、体操、ゲーム等
6	鶴団地	鶴団地 元気くらぶ	毎週金曜 10:00～	公民館	体操等
7	羽田	羽田ふれあい 給食会	第3土曜 11:00～	公民館	講話、体操等
9	飛田本町	飛田本町 サロン	第3火曜 10:00～	公民館	講話、体操等
10	一本木	一本木 ふれあいサロン	第3火曜 10:30～	公民館	講話、体操、ゲーム、 食事会等

11	葉山自由ヶ丘	葉山自由ヶ丘 ふれあいサロン	第3木曜 10:00~	公民館	講話、体操等
12	東葉山	東葉山 ふれあいサロン	第4火曜 10:00~	公民館	講話、体操等
14	東梶尾	東梶尾 いきいきサロン 健康体操クラブ	第2・4金曜 10:00~	公民館	講話、体操等

③見守り配食

町名	対象地域	名称	実施日時	主な内容
9	飛田本町	一人暮らし見守り配食	第2土曜	一人暮らしの高齢者宅へ、見守りを兼ねて弁当を配達

④老人クラブ等活動

町名	対象地域	老人クラブ名	実施日時	主な活動内容
1	梶尾	梶尾老人クラブ		旅行、花植え、お宮の清掃、グランドゴルフ等
2	湯の花	親和会	第2・4金曜	カラオケ、日帰り旅行、花植え、忘年会、芋掘り、だご汁会
4	鶴の原	鶴の原朗人クラブ “鶴泉会”	第1火曜 11:00~	講話、体操、食事の提供、カラオケ、旅行、シルバーヘルパー活動、花植え、子供との交流、防犯パトロール等
7	羽田	羽田長寿会	第3土曜 11:00~	食事の提供、ゲーム、出前講座、誕生会等
9	飛田本町	飛田すこやか会	第1水曜 8:30~	グランドゴルフ、防犯、花植え、子供見守り等
10	一本木	玄輝会	第4木曜 10:00~	体操、ゲーム、食事の提供、シルバーヘルパー活動、花植え、清掃、防犯パトロール、パークゴルフ等
12	東葉山	東葉山シルバー部		花植え、防犯パトロール、サロン等

14	東梶尾	福寿会	毎週水曜 10:00~	グランドゴルフ(月1回日曜9:00~)、敬老会、観桜会、廃品回収等
----	-----	-----	----------------	-----------------------------------

⑤グランドゴルフ、サークル活動等

町内	対象地域	名称/呼称	実施日時	場所	主な活動内容
2	湯の花	親和会	毎週月水木土 8:30~10:30 冬季は9:00~	出口南公園	グランドゴルフ
3	南陽台	愛好会	毎週木曜 (3~11月)	北公園	グランドゴルフ
4	鶴の原	鶴の原 GG 愛好会	毎週月水金土 9:30~	鶴の原 東公園	グランドゴルフ、公園掃除
4	鶴の原	ラジオ体操 愛好会	毎日(日曜除く) 6:30~ 6:50~	五反田公園 鶴の原東公園	ラジオ体操
5	鶴	日の出会	毎日 夏季6:30~ 冬季7:00~	浄化槽 センター	3町内合同(羽田・一本木、鶴)有志によるグランドゴルフ
6	鶴団地	健康マージャン	毎週月曜 13:00~	公民館	麻雀
7	羽田	日の出会	毎日 夏季6:30~ 冬季7:00~	浄化槽 センター	3町内合同(羽田・一本木、鶴)有志によるグランドゴルフ
7	羽田	カラオケ	第4土曜 13:30~15:30	公民館	カラオケ
9	飛田本町	飛田 すこやか会	第1水曜 8:30~		グランドゴルフ
10	一本木	日の出会	毎日 夏季6:30~ 冬季7:00~	浄化槽 センター	3町内合同(羽田・一本木、鶴)有志によるグランドゴルフ
14	東梶尾	福寿会	月1回日曜 9:00~		グランドゴルフ

15	北部東	昔あそびの会 つむぐ	第3月曜 10:00~12:00	北部東 コミセン	お手玉作り等
----	-----	---------------	---------------------	-------------	--------

⑥地域団体の組織活動状況

会議等の名称	構成	開催時期等
北部東校区民生委員・ 児童委員定例会	北部東校区民生委員・児童委員	毎月 第2火曜日
北部東校区自治会連合会 定例会	北部東校区自治会長	毎月25日
北部東校区自治協議会 定例会	北部東校区自治会、校区社協、青少年健全育成協議会、公民館、防犯協会など	毎月25日
西里・川上・北部東校区 社協ブロック会議“北部会”	校区社協長・自治連会長・市社協・北区保健子ども課・障がい者相談支援センター、地域包括支援センターなど	4月・7月・10月・ 1月の第3火曜日

⑦ボランティア情報

ボランティア団体名	主な活動内容	事務局情報等
たんぽぽ会	<ul style="list-style-type: none"> ・特養くわのみ荘での介助や洗濯物たたみ、話し相手等 ・イベント活動に参加 ・北部東ネットワーク：隣近所4～5名で目配り、気配り 	
北部高校生ボランティア サークルわいわいHVC	<ul style="list-style-type: none"> ・特養・病院等で窓拭き隊・おしゃべり隊 ・障害児とのふれあい活動・キッズ遊学塾 ・地域のイベントに参加協力 等 	
シルバーヘルパー	独居高齢者・高齢者世帯・病弱な高齢者等の見守り・声かけ等を実践する友愛訪問を行なう	
介護予防サポーター	地域の高齢者の健康づくりや、介護予防の取り組みをするボランティア	

8020 推進員	地域で健やかな歯と口の健康づくりを推進するボランティア	
食生活改善推進員	地域で食生活改善・食育活動を進めるボランティア	
熊本市消防団 73 分団 熊本市消防団 68 分団	<ul style="list-style-type: none"> ・火災予防への啓蒙活動 ・寸劇や太鼓の演奏や掲示物の展示 ・火災予防の為の用具（火災警報器への設置の為の支援） ・心肺蘇生法の講習会開催等 	

⑧地域の医療・介護関係者の連携会議・勉強会等

会議等の名称	主催者・目的・内容・構成等	開催時期等
北2連絡会	<p>【主催】北2連絡会</p> <p>【目的】介護支援専門員間のネットワーク構築、スキルアップ等</p> <p>【内容】情報交換やケアプラン作成、医療介護連携に関する事等</p> <p>【構成】北2管内居宅介護支援事業所、地域包括支援センター・北区福祉課</p>	年3回
北2事例検討会	<p>【主催】北2地域包括支援センター</p> <p>【目的】専門性の向上等</p> <p>【内容】事例検討等</p> <p>【構成】北2管内居宅介護支援事業所、地域包括支援センター</p>	年3回
小規模多機能・グループホーム等運営推進会議	<p>【主催】小規模多機能及びグループホーム等</p> <p>【目的】利用者の抱え込み防止・サービスの質の向上・情報交換・ネットワーク構築</p> <p>【内容】運営状況の報告、情報交換等</p> <p>【構成】施設職員・民生委員・自治会長・老人会長・家族・地域包括支援センター等</p>	事業所ごと 2ヶ月に一回

<p>北区地域包括支援センター連絡会</p>	<p>【主催】 北区役所管内地域包括支援センター連絡会</p> <p>【目的】 各包括の実績、活動報告及び共有各部会の活動状況の報告、外部機関との折衝等</p> <p>【構成】 北区地域包括支援センター管理者等、北区福祉課、認知症地域支援推進員等</p>	<p>隔月</p>
<p>北区主任ケアマネネットワークの会</p>	<p>【目的】 高齢者や障がいのある方が、いつまでも住み慣れた地域で支えあいながら生きがいをもって暮らしていける様に、支援体制の充実に取り組む事</p> <p>【構成】 北区地域包括支援センター主任ケアマネジャー、居宅介護支援事業所の主任ケアマネジャー、北区福祉課</p> <p>【内容】 認知症支援部会、ケアマネ支援部会、社会資源部会、多職種連携部会に分かれ研修会等を開催。</p>	<p>年3～4回</p>
<p>北区看護職能部会</p>	<p>【目的】 職員のスキルアップ及び情報共有、行政保健師と地域包括支援センター間の連携、研修会の企画・開催等</p> <p>【構成】 北区地域包括支援センターの保健師、看護師</p>	<p>隔月</p>
<p>北区権利擁護委員会</p>	<p>【目的】 権利擁護の啓発及び推進、職員のスキルアップ及び情報共有、行政と包括間の権利擁護に関する対応体制の構築、医療、介護事業所とのネットワーク構築等</p> <p>【内容】 事例検討、事業所や市民向け研修会の企画・開催等</p> <p>【構成】 北区地域包括支援センター社会福祉士、北区福祉課、障がい者相談支援センター</p>	<p>隔月</p>
<p>北区生活支援コーディネーター連絡会</p>	<p>【内容】 職員のスキルアップ及び情報共有等</p> <p>【構成】 北区地域包括支援センターの生活支援コーディネーター等</p>	<p>隔月</p>

<p>自立支援型 地域ケア会議 連絡会</p>	<p>【主催】 地域包括支援センター 【目的】 自立支援型地域ケア会議で求められる視点や支援の考え方を共有し、支援の質の向上と専門職としてのスキルアップを図ることを目的とする 【構成】 北区地域包括支援センター、北区福祉課</p>	
<p>地域ケア会議</p>	<p>【主催】 地域包括支援センター 【目的】 ①介護支援専門員の、高齢者の自立支援に資するケアマネジメントの支援 ②高齢者の実態把握や課題解決のための地域包括支援ネットワークの構築 ③地域課題の把握 【構成】 地域住民、ケースに係わる関係機関、行政、オブザーバー、地域包括支援センター等</p>	<p>自立支援型： 年 12 事例程度 課題解決型：随時</p>
<p>北部地域包括 まちづくり 支援会議</p>	<p>【主催】 北部まちづくりセンター 【目的】 専門性をもった職員がお互いに情報共有をしながら地域課題に対し検討し課題解決に向け連携し取り組む。 【構成】 北部まちづくりセンター、北区総務企画課、北区福祉課、北区保健子ども課、北区保護課、地域包括支援センター、障がい者相談支援センター等</p>	<p>随時</p>

2 地域における支えあい推進のための課題整理と今後の方向性

【高齢化の状況】北部東校区

人口	65歳以上人口 (うち75歳以上)	高齢化率	要介護・要支援 認定者数	要介護認定率
11,319人	2,811人 (1,489人)	24.8%	589人	21.0%

人口は令和7年10月1日現在（市統計情報室より入手）、認定者数は令和7年10月31日現在（市高齢介護福祉課より入手）。

（1）健康づくり、介護予防、孤立防止

【現状と課題】

- ・市平均と比較すると高齢化率は低いが、要介護認定率は高い
- ・通いの場は殆どの町内で実施されているが、参加者は女性や80歳以上が中心で固定化している
- ・運動習慣があっても交流のない高齢者や、転居者など地域とつながりにくい人が増えている
- ・単発的な行事では継続的な健康効果や交流につながりにくい
- ・通いの場世話役や見守り活動の担い手が高齢化し、負担感がある

【今後の方向性】

継続して参加できる活動と交流機会を広げ、健康づくり・孤立防止・担い手育成を一体的に進める。

- ・医療・介護事業所等と連携し、通いの場の継続支援を行う
- ・コミセン、趣味活動、オンライン等、多様な参加の場づくりを進める
- ・ラジオ体操など日常的に継続できる取組の普及を図る
- ・生活習慣病予防やフレイル予防の啓発を通いの場で行う
- ・子ども見守り活動など地域活動への参加を、役割づくりや生きがいづくりにつなげる
- ・介護予防サポーターの活用や市のマッチング事業の周知により、活動の支援や参加促進を図る

(2) 認知症の人とその家族への支援活動

【現状と課題】

- ・高齢化の進行に伴い、認知症高齢者の増加が見込まれる
- ・独居・老々世帯や家族が遠方のケースが多く、緊急時や判断能力低下時のキーパーソンが不明な人が増えている
- ・認知症サポーター養成は進んでいるが、継続的な活動の場が少ない
- ・地域役員から認知症に関する知識不足や、対象者の情報が得られず対応が難しいとの声がある

【今後の方向性】

認知症になっても住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、理解促進と地域で支える体制づくりを進める。

- ・地域や学校で認知症サポーター養成講座を実施し、活動機会につなげる
- ・認知症高齢者等見守り SOS ネットワーク等の普及により、地域の見守り体制を強化する
- ・家族介護者のつどい等を関係機関・ボランティアと連携して実施する
- ・高齢者虐待予防、人生会議、メッセージノート等の普及啓発を行う
- ・地域役員などの学習機会を設け、対応力向上を図る
- ・個人情報保護に配慮しながら、支援が必要な高齢者の把握と見守りの仕組みづくりを検討する
- ・校区社協の見守り活動と連携し、行方不明や虐待リスクのある高齢者等の早期発見・支援につなげる

(3) 日常生活の困りごとへの支援

【現状と課題】

- ・高齢化や単身世帯の増加により、見守りやゴミ出しなど生活支援ニーズが高まっている
- ・外出機会の減少が、閉じこもりや生活機能低下につながる可能性がある
- ・災害時に配慮が必要な高齢者の把握が十分とはいえない
- ・住民主体の生活支援サービスはなく、担い手不足により新たな立ち上げは容易ではない

【今後の方向性】

生活継続を支える支援体制を段階的に整え、個別支援の充実と将来的な支え合い体制づくりを進める。

- ・生活支援サービスや移動販売等の情報を、住民が活用しやすい形で提供する
- ・市のマッチング事業等を活用し、介護予防サポーターなどボランティア人材と支援ニーズの個別マッチングを進める
- ・スマホ教室等を通じ、オンラインサービスの活用を支援する
- ・住民主体の生活支援の必要性を周知し、ボランティア意欲のある人材の育成を進める
- ・将来的な住民主体サービスの創出に向け、協議体等で継続的に検討する
- ・災害時要支援者の登録・把握を進め、地域での支援体制整備を行う

